



<https://rally-montre.com>



# モンテ MONTRE 10-12, June 2022

特別規則書

# Supplementary Regulations



## 目次

1. 概要.....	3
2. 組織.....	3
3. プログラム.....	5
4. エントリー.....	6
5. 保険.....	9
6. 広告およびラリープレート.....	10
7. タイヤ.....	10
8. 燃料.....	11
9. レッキ.....	11
10. 参加確認.....	11
11. 車検、シーリング、マーキング.....	12
12. その他の手続き.....	13
13. マーシャルの識別.....	14
14. 賞典.....	15
15. 再車検および抗議.....	15
Appendix 1. アイテナリー.....	16
Appendix 2. レッキスケジュール.....	18
Appendix 3. コンペティターリレーション.....	19
Appendix 4. 広告およびラリープレート.....	20
Appendix 5. ドライバーの安全装備.....	21
Appendix 6. SASトラッキングマニュアル.....	21
Appendix 7. スタートシーケンス.....	22
Appendix 8. 全日本選手権およびその他のクラス.....	23

## 1. 概要

### 1.1 一般

モンレー2022 は、FIA 国際競技規則(及びその附則書)、2022 年 FIA 地域ラリー競技規則及び V4 アジア・パシフィックラリー選手権規則、FIA 規則に準拠した日本自動車連盟(JAF)国内規則、JAF 日本ラリー選手権規則 2022 及び本附則に準拠して開催される。

本規則書の修正・変更・改訂は、番号と日付の入ったブリテン(主催者またはスチュワードが発行するもの)によってのみ発表される。

追加情報は、5 月 12 日に発行されるラリーガイド 2 に掲載される予定である。

レギュレーションとブリテンに疑義が生じた場合、英語版が拘束力を持つ。

2022 年 FIA 地域ラリー競技規則は、<http://www.fia.com/sport/regulations> でご覧になれます。

### 1.2 路面

スペシャルステージはすべてターマック(舗装路)走行となる。

### 1.3 距離

スペシャルステージの距離 125.54 km

総走行距離 455.01 km

## 2. 組織

### 2.1.1 FIA タイトル

- FIA APRC Asia Cup for Drivers and Co-Drivers

Qualifying rally for the following titles

- FIA Asia-Pacific Rally Championship for Drivers and Co-Drivers
- FIA Junior APRC Championship for Drivers
- FIA APRC3 Championship for Drivers and Co-Drivers
- FIA APRC4 Championship for Drivers and Co-Drivers

### 2.1.2 JMA タイトル

- 2022 Japan Super Rally Series

## 2.2 ビザ番号 - FIA & ASN

FIA Visa no. 02APRC/210422 Issued on 日付 21/04/2022

## 2.3 主催者の氏名、住所、連絡先

主催者 マツダスポーツカークラブ(MSCC)  
<http://www.mazdasportscarclub.jp>

上州オートクラブ(JAC)  
<https://www.n-mosco.com/jac/>

NPO 法人 M.O.S.C.O.  
<http://www.n-mosco.com>

大会運営事務局

NPO 法人 MOSCO  
〒370-1201 群馬県高崎市倉賀野町 2458-13  
電話番号: +81 (0) 27 386 4365  
ファックス: +81 (0) 27 386 4375

電子メール [entry@rally-montre.com](mailto:entry@rally-montre.com) (競技参加者の問い合わせ先)  
[info@rally-montre.com](mailto:info@rally-montre.com) (その他の問い合わせ先)  
 ウェブサイト <https://rally-montre.com>  
 フェイスブック @Montre.jp

## 2.4 組織委員会

組織委員長	高桑 春雄	MOSCO
組織委員	西井 敏則	MSCC
	小関 高幸	JAC
	鈴木 博	MOSCO
	山口 昌也	MOSCO
	小野寺奈央	MOSCO
	並木 衛	NUTS

## 2.5 APRC スチュワード

審査委員長 (FIA)	Wayne SCOTT	NZL
審査委員 (FIA)	Manoj DAIAL	IND
審査委員 (ASN)	七田 定明	JPN
審査委員会事務局	川田 輝	JPN

## 2.6 JAF スポーツデリゲート

委員長	仲野 次郎	JAF
委員	高橋 浩子	JAF
委員	小口 貴久	OG 任命

## 2.7 FIA Observer

FIA スポーティングデレゲート	Manoj DAIAL	IND
FIA テクニカルデレゲート	Julian LEACH	NZL

## 2.7 JAF オブザーバー

オブザーバー	田畑 邦博	JAF
オブザーバー	船越 潤	JAF

## 2.8 競技役員

競技長 (COC)	安東 貞敏
副競技長 (DCOC)	福村 幸則
競技長補佐 (コース担当)	鈴木 博
競技長補佐 (計時担当)	黒崎 直樹
競技長補佐 (リザルト)	山口 昌也
事務局長	堀口 幹城
救急委員長 (CSO)	藤田 充宏
医師団長 (CMO)	跡見 等
技術委員長	並木 衛
コンペテーターリレーション (APRC)	丸山 尚人
コンペテーターリレーション (ASN)	後藤 茂行
メディアオフィサー	石城 健司
サービスパークコーディネーター	金子 恵一
Web コーディネーター	小関 高幸

## 2.9 ラリーヘッドクォーター (Rally HQ)

施設の名称 群馬サファリパーク駐車場内 住所 〒370-2321 群馬県富岡市岡本 1  
 電話番号 Rally HQ 専用電話 027-386-4365 (大会事務局より転送)  
 電子メール [info@rally-montre.com](mailto:info@rally-montre.com) ウェブサイト <https://rally-montre.com>  
 ラリー本部は 6 月 9 日 (木) から 6 月 12 日 (日) まで開設する。

### サブ・ラリーヘッドクォーター

施設の名称 ホテルアミューズ富岡 住所 〒370-2316 群馬県富岡市富岡 245-1  
 電話番号 0274-64-3636 (ホテル代表電話) ウェブサイト <http://hotel-amuse.co.jp>

オープン時間は (3) のイベントプログラム参照

## 2.10 公式掲示板

大会公式 Web サイト <https://rally-montre.com> に表示されるデジタル通知板とする。物理的な公式掲示板の設置は行わない。さらに、すべての競技者は、デジタル掲示板に掲載された文書について、メールで通知される。

## 2.11 イベント中の一般のおよび個別的なコミュニケーション

すべてのラリー役員 (ラリーコントロール/競技長、ラリー事務局、CRO、審査委員、オブザーバー等) と参加者/クルーの間の一般のおよび個別のコミュニケーションは、可能な限り電子的に行われる (電子メール)。

このため、各参加者は、公式通知を受け取る権限を持つ 1 名と、クルー 1 名それぞれの連絡先 (携帯電話、Eメール) を、遅くとも 6 月 8 日 (水) までに指名すること。

フォームの入手先 <https://rally-montre.com/competitors/documents/>.

クルー以外の登録者はレッキ時およびラリー期間中、サービスパーク/本部に連絡可能な人物であることが望ましい。

この連絡先は、一般的な連絡と個別の連絡の両方に使用される。受信確認が必要な場合は、この連絡先からコンペーターリレーション (CRO) にも返信することが義務付けられる。

CRO 丸山 尚人, email: [cro1@rally-montre.com](mailto:cro1@rally-montre.com) TEL: (後日コミュニケーションで発表)

CRO 後藤 茂行, email: [cro2@rally-montre.com](mailto:cro2@rally-montre.com) TEL: (後日コミュニケーションで発表)

## 3. プログラム

### 3.1 大会前のスケジュール

4 月 13 日 (水)
参加申込受付開始
メディア登録申請受付開始日
特別規則書の発行
5 月 6 日 (金)
早期参加申込受付締切
5 月 12 日 (木)
ラリーガイド 2 の発行
5 月 19 日 (木)
参加申込受付終了
メディア登録申請受付終了
5 月 31 日 (火)
エントリーリスト公開
6 月 5 日 (日)
ロードブック・ルートマップ発行

### 3.2 大会期間中のスケジュール(時刻は日本標準時(=UTC+9))

6月9日(木)		
13:00 - 22:00	ラリーHQ オープン	群馬サファリパーク駐車場
15:00	サービスパークオープン	↑
16:30 - 21:00	参加受付 1/レッキ受付/参加確認 ロードブック他資料等配布	サブ・ラリーHQ ホテルアミューズ富岡1F
16:30 - 21:00	サービス受付 1	ラリーHQ(サファリパーク)
6月10日(金)		
05:00 - 19:30	ラリーHQ オープン	群馬サファリパーク駐車場
05:00 - 19:00	サービスパークオープン	↑
05:00 - 06:30	参加受付 2/レッキ受付/参加確認 ロードブック他資料等配布	サブ・ラリーHQ ホテルアミューズ富岡1F
05:00 - 06:30	サービス受付 2	ラリーHQ(サファリパーク)
06:00 - 18:30	レッキ開始 - 終了	
08:00 - 12:00	メディア受付	メディアセンター (群馬サファリパーク駐車場)
09:00 - 11:00	サービス受付 3	ラリーHQ
09:00 - 14:00	公式車両検査	群馬サファリパーク駐車場
12:00 - 12:30	メディアブリーフィング	メディアセンター (群馬サファリパーク駐車場)
14:30 -	第1回審査委員会	ラリーHQ 内 審査委員室
15:30 -	LEG1 スタートリスト発行	公式 Web サイト
17:00 -	プレスカンファレンス	メディアセンター
6月11日(土)		
06:30 - 22:30	ラリーHQ オープン	群馬サファリパーク駐車場
06:30 - 22:00	サービスパークオープン	↑
08:00 -	ラリースタート	↑
17:53 - (予定)	LEG1 フィニッシュ(パルクフェルメ IN)	↑
18:30 -	LEG2 スタートリスト発行	公式 Web サイト
6月12日(日)		
06:00 - 17:00	ラリーHQ オープン	群馬サファリパーク駐車場
06:00 - 17:00	サービスパークオープン	↑
07:30 -	LEG2 スタート(パルクフェルメ OUT)	↑
14:00 - (予定)	ラリーフィニッシュ&ポディウムセレモニー	↑
14:45 - (予定)	最終車両検査(APRC/JSR)	↑
15:00 - (予定)	最終車両検査(JRC)	↑
15:30 -	プレスカンファレンス	メディアセンター
16:00 (予定)	暫定結果発表	↑
16:30 (予定)	正式結果発表	↑

## 4. エントリー

### 4.1 エントリーの受付期間

参加受付開始 2022年4月13日(水) 9:00

参加受付締切 2022年5月19日(木) 21:00 まで

## 4.2 入国の要件

現在の COVID-19 の状況下では、通常の入国管理規則は適用されません。従って、MONTRE2022 に参加予定の海外参加者は、できるだけ早く、遅くとも 4 月 15 日(金)までに、エントリーおよびサービスマン登録フォームを主催者に提出しなければなりません。4 月 15 日以降、参加者名簿の差し替えや追加はできません。完全なフォームが主催者に提供されない場合、日本入国ビザの申請は却下されます。

## 4.3 エントリー手順

参加申込はオーガナイザー所定の下記書類に必要事項を記入し、申込み期間中に上記大会事務局 (entry@rally-montre.com) に E-mail にて申込むこと。

(郵送/FAXでの申込は受け付けない)

下記のエントリーフォームのうち、誓約書と問診票は署名し参加確認時に提出のこと。

### ASIA CUP / JSRクラス エントリー時提出書類

- ・エントリーフォーム
- ・クルーのプロフィール
- ・エントリー・オーダーフォーム
- ・車載カメラ使用申請書(車載カメラを使用する場合)
- ・参加者、ドライバー、コドライバーの競技ライセンスの写し、および運転免許証の写し
- ・車検証のコピー(日本国内で登録された車両)
- ・パスポートのコピーとASN認証(海外のクルー)
- ・車検証の写しまたは車両登録国が発行するカルネ 証明書(海外から一時輸入される車両)
- ・ラリー競技に有効な自動車保険証券(写し)又、ラリー保険申込書
- ・画像データ(ドライバー・コドライバー・参加車両)
- ・誓約書(参加受付時提出のこと)
- ・新型コロナウイルス感染防止のための問診票  
(ドライバー・コドライバー・サービス員全員分を参加受付時に提出のこと)

## 4.4 参加台数および参加受理

4.4.1 競技会の総参加台数は 75 台までとする。尚、参加受理は APRC 参加者、JSR 参加者、全日本ラリー選手権参加者の順を優先し受理する。

4.4.2 参加受理は 5 月 31 日またはそれ以前に「MONTRE 2022」の公式 Web サイトによって公告され、エントリーリストにより発表される。参加受理書の発行は行わない。

### 4.4.3 参加車両およびクラス区分

#### APRC アジア・ラリーカップ

参加可能な車両は、2022 FIA 地域ラリー競技規則 第 12 条および 2022 FIA 地域ラリー競技規則 V4 (APRC) 第 12 条に準拠した車両(参加を認められた国・地域別車両を含む)、車両クラスは 2022 FIA 地域ラリー競技規則第 12.1 条に規定するとおりとする。APRC ASIA RALLY CUP のポイント獲得も希望する参加者は、申込期限までに下記 URL より APRC に事前登録を行うこと。https://rally-montre.com/competitors。

APRC ASIA RALLY CUP への参加を希望し、2022 年 JAF 全日本ラリー選手権でのポイント獲得を希望する参加者は、この特別規則書附則 8 全日本ラリー選手権規則にも従わなければならない。

#### Japan Super Rally Series

4WD クラス: 2022 FIA 地域ラリー競技規則 第 12 条またはジャパン・スーパーラリー・シリーズに適合する車両

2WD クラス: 2022 FIA 地域ラリー競技規則 第 12 条またはジャパン・スーパーラリー・シリーズに適合する車両

## 4.5 参加費・パッケージ

### 4.5.1 APRC Asia Cup(Asia Cup)

1 台 220,000 円

早期参加申込特別料金 1 台 200,000 円 (5 月 6 日までに参加手続きを完了する参加者)

### 4.5.2 Japan Super Rally Series(JSR)

1 台 220,000 円

早期参加申込特別料金 1 台 200,000 円(5 月 6 日までに参加手続きを完了する参加者)

※ 上記すべてのクラスの参加費用には、4.6 エントリーパッケージの内容が含まれ、宿泊、食事の費用は含まれない。また参加申込期日後の申請・登録内容の変更(追記も含む)には、1 件につき 5,000 円の事務手数料を必要とする。

### 4.5.5 早期参加申込特別料金について

早期参加申込特別料金締切までに、上記 4.3(JRC / その他のクラス)の誓約書、問診票を除く全ての提出の確認とエントリーフィーの振込確認が取れたことを条件とする。

(ラリー競技に有効な自動車保険証券(写し)又、ラリー保険申込書も含むこと)

また、早期参加申込特別料金締切後の申込内容の変更については、早期参加申込特別料金の条件を満足できないものとし、事務手数料(1 件につき 5,000 円)及び、正規のエントリーフィーと早期参加申込特別料金の差額が必要となる。

## 4.6 Entry packages

	ASIA CUP / JSR
ラリーガイド 1	Web サイト
特別規則書	Web サイト
ラリーガイド 2	Web サイト
ロードブック	1
ルートマップ	1
公式プログラム	2
エントラントパス	2
サービスクルーパー	5
ゲストパス	1
サービス車両通行証	1
サービスパークスペース	5.0m x10.0m

上記記載の書類やパスの追加はエントリーオーダーフォームに記載し申込むこと。

(サービスパークはスペースの余裕がないので、追加スペースの要望は受け付けません)

※GPS セーフティトラッキングシステム使用料は全てのクラスの参加費に含まれている。

## 4.7 エントリーフィーの支払い方法

参加費用、その他の支払いは申込と同時に下記銀行口座に日本円にて振込のこと。

振込先 【銀行名】群馬銀行 【店名】沼田支店(210) 【預金種目】普通預金 【口座番号】1482223 【口座名義】 トクテイヒエイリカツドウホウジン モスコ 特定非営利活動法人 M. O. S. C. O. 【略称】トクヒ) モスコ
--

Wire Transfer Instructions Payment Currency : Japan, Yen (JPY) Bank Name : Gunma Bank Numata-branch City, Province or Territory: Numata-ctiy Gunma Country : Japan Bank Account Number : 210-1482223 Account Name : Tokuteihieirikatsudouhoujin M.O.S.C.O. Swift Number : GUMAJPT
---

クレジットカードでお支払い希望の方は下記の Web サイトより、お支払いください。  
尚、カード決済の場合は早急割引対象になりませんのでご注意ください。

<https://www.n-mosco.com/checkout/>



## 4.8 エントリーフィーの返金

エントリーフィーは次の場合全額返金される。

- 1) エントリーが受理されなかった場合(事務手数料 2,000 円を差引返金)
- 2) ラリーが開催されなかった場合(振り込み手数料を差引全額返金)  
但し、ラリー開催 15 日前以降に大規模な災害や新型コロナウイルスによる移動制限により開催を取りやめる状況になった場合は総参加費用の 70%程度を返金する。
- 3) 参加者が不可抗力(各自の ASN により正当に証明された場合)により出走できなくなった場合は総参加費用の 50%を返金する

## 5. 保険

### 5.1 海外登録車両の保険

日本国外で登録されたすべての競技車両とその乗員は、日本で義務付けられている第三者賠償責任保険(自賠責保険)および主催者が保有する第三者傷害保険・対物賠償保険に加入します。

保険証券とその契約内容は以下の通りです。(米ドル表示は、1 米ドル=120 円で換算しています。)

#### 5.1.1 スペシャルステージ

スペシャルステージの観戦者賠償責任保険

- 1) 死亡保険:最高1億円(約833,000米ドル)。
- 2) 入院費用 - 7,500円/日(約63米ドル)/日(事故発生日から最長180日間)。
- 3) 通院治療 - 5,000円/日(USD約42)(搭乗者の通院治療日数は事故日から180日以内で90日を限度とする)

#### 5.1.2 ロードセクション

ロードセクションでの競技車両に対する第三者傷害保険および対物保険。

- 1) 死亡/傷害保険 - 無制限
- 2) 対物賠償保険:最高500万円(約42,000米ドル)(スペシャルステージを含む)
- 3) 乗客補償 - 最高500万円(約42,000米ドル)まで。

\*搭乗者の入院は、事故発生日から最長180日まで補償します。

\*搭乗者の通院は、事故発生日から180日以内で90日を限度とします。

主催者が手配するこれらの保険は、シェイクダウンまたはラリーのスタートからラリーのフィニッシュまで、あるいはクルーのリタイア/ラリーからの除外まで有効である。チーム車両は、たとえ主催者が発行したラリープレートが装着されていても、大会の公式競技者とはみなされず、したがって主催者の保険は適用されない。

## 5.2 日本で保険登録されたラリーカー

日本国内で登録された車両は、ラリー競技に有効な第三者保険に加入していなければならない。この保険は、少なくとも以下の内容をカバーしていなければならない。

死亡・傷害保険: 2,000 万円以上

対物賠償 200 万円以上

搭乗者傷害保険: 1000 万円以上 (搭乗者については、JMRC 共済制度(補償)も可)。

\*競技車両保険に加入していない方は、事務局にて本ラリーに有効な保険を申請することができます。  
MONTRE 2022 公式サイトより競技用自動車保険申込書をダウンロードし、お申し込みください。

## 5.3 チームメンバー(クルーを除く)に対する保険

1) 死亡: 最高 1,000 万円まで(約 83,000 米ドル)

2) 入院: 5,000 円(約 US\$42)/日

保険料 550 円(約 4.6USドル) / 1 人・台のみ(有効期間 1 週間)

\*入院・通院の日数は、事故発生日から 180 日を限度とし、入院・通院の合計日数は 180 日を限度とします。

## 6. 広告およびラリープレート

### 6.1 ウインドウ

屋根を含む車体への広告が許される。但し、車両のフロントウインドウ上部の広告は日本国外登録車両のみに許される。広告サイズは、フロントウインドウは上部より高さ10cm、リヤウインドウは上端部より高さ8cm を超えないものとする。

### 6.2 任意広告

参加者は細則 6 に従ってオーガナイザーの指定する広告スペースを確保しなければならない。

### 6.3 アルコール及び煙草の広告

日本国内において、ラリーカー及びユニフォームに対する広告に制限はなく、アルコールや煙草に関する広告も同様とする。

### 6.4 ラリープレートと競技用ゼッケン

主催者は、2022年FIA地域ラリー競技規則第27条に基づき、ラリープレートと競技番号を提供する。それらは、公式車検に持ち込まれる前に附則に定められた通りに貼付され、ラリー期間中、見える位置になければならない。ラリープレート、競技ナンバーを紛失した場合、54,000円の罰金を科す。

### 6.5 APRCロゴ

APRC とシリーズスポンサーロゴは、2022 FIA 地域ラリー競技規則V4に引用されている通り、ドア上の競技番号の下に固定される。その詳細はAppendix 4に示す。

## 7. タイヤ

### 7.1 使用タイヤ

トレッドパターンのハンドカットと変更は許可されている。タイヤマーキングは行なわない。

### 7.2 使用本数

タイヤの使用本数に制限はない。

### 7.3 全日本選手権ポイントの申請

全日本ラリー選手権のポイント取得を希望する参加者は、Appendix 8 の全日本ラリー選手権競技規則のタイヤ規定及び使用本数に従わなければならない。

## 8. 燃料

---

Montre 2022 では、有鉛燃料の使用は許可されていない。無鉛燃料のみが許可されています。日本国内において許容される燃料の鉛含有量は、JIS K2255 の試験方法に基づき、0g/リットルである。ASIA RALLY CUP の競技者は、Appendix J 252.9 に準拠した燃料の使用を許可される。指定された給油場所への燃料の運搬は、競技者自身で行ってください。

公式車検後、ラリー終了までロードブックの指定ガソリンスタンドでのみ給油が可能である。

## 9. レッキ

---

9.1 レッキは 6 月 10 日(金)オーガナイザーのコントロールの下、出場クルーを対象に行われる。

9.2 レッキ受付は参加受付と同時に 6 月 9 日(木)16:30~21:00、6 月 10 日(金)5:00~6:30 にサブ・ラリー HQ にて行われ、各クルーは車両識別カードを受け取ること。

9.3 レッキスケジュールの詳細については附則 2 に従うこと。

### 9.4 クルーの厳守事項

9.4.1 本競技に使用する競技車両を除くノーカラーリング車両とする。参加者が各自手配すること。

9.4.2 各クルーはレッキの間、車両識別カードを貼り付けしなければならない。

9.4.3 各クルーは、各スペシャルステージを 2 回走行することができる。但し、同じ区間を重複使用するスペシャルステージは 1 つのステージとして 1 か所で 2 回の走行とする。

### 9.5 交通規制

9.5.1 レッキの間、競技者は交通法規を遵守しなければならない。さらに特別規則書や公式通知で通知される、オーガナイザーのいかなる指示にも従わなければならない。いかなる場合も、他の道路通行者の安全と権利を尊重しなければならない。オフィシャルはレッキのルート上でレッキ車の動向を目視または計測機器、写真、ビデオによって監視することがある。全ての違反は大会審査委員会に報告され、ラリースタート不可までの罰則を課す場合がある。

9.5.2 レッキ中スペシャルステージおよびすべての道路において法定速度を超えてはならない。  
これに違反した場合は 2022FIA 地域ラリー規定 34.2 条により大会審査委員会によって罰則を課す。

### 9.6 レッキ用タイヤ

レッキで使用できるタイヤは、一般車用タイヤとする。(競技用タイヤは使用禁止)

## 10. 参加確認

---

### 10.1 提出書類

1)国内運転免許証または日本国内で有効な運転許可証

\*日本国内での運転に有効な運転免許証をお持ちであることが必要です。

2)エントラント競技ライセンス

3)メディカルサティフィケート

4)ASN 発行の競技参加者証(海外ライセンス保持者)

5)車検証、自賠責保険証、ラリー競技に有効な保険証

6)海外登録の競技車両で JAF が発行するカルネ確認書。

7)誓約書

8)問診票

9)パスポートのコピーと ASN 認証(海外クルー)

## 10.2 参加確認日程

場所：サブ・ラリーHQ（ホテルアミューズ富岡1F）

日時：2022年6月9日(木)16:30~21:00 6月10日(金)5:00~6:30

※ COVID-19 感染防止のためレッキ受付時に同時に行う。

## 11. 公式車両検査・マーキング及びシーリング、安全器材

### 11.1 公式車検の場所と日時

場所：群馬サファリパーク駐車場内 公式車両検査エリア

日時：2022年6月10日(金) 9:00~14:00

すべてのターボチャージャー付き車両のターボチャージャーシーリングは、2022年6月10日以前に発行されるコミュニケーションの車検スケジュールに従って公式車両検査と同時に行われる。

規定の時間内に車検に合格しない競技車両は、例外なくスタートできない。但し、競技会審査委員会が修正時間を与え、時間内に修正し、再車検に合格した場合はスタートすることができる。

### 11.2 マッドフラップ

競技車両には FIA 国際競技規則付則 J 項 252.7.7 に準拠したマッドフラップを装着することができる。

### 11.3 ウインドウ/ ネット

リヤサイドウインドウおよびリヤウインドウに対する銀色または着色フィルムの使用を認める。詳細については FIA 国際モータースポーツ競技規則 J 項 253.11 条に従うこと。

### 11.4 クルーの安全器材

クルーは、FIA インターナショナル・スポーティング・コードの附則 L 第 3 章に準拠したホモロゲーションのクラッシュヘルメット、レーシングオーバーオール、グローブ、シューズ、バラクラバ、FHR(HANS など)を着用しなければならない。これらの衣服と装備はすべて公式車検に持ち込まなければならない。

### 11.5 騒音レベル

FIA カルネで一時的に輸入される車両は、登録国の基準値以下の騒音でなければなりません。

### 11.6 国内規制

政府からの許可なく無線を使用することはできない。無線機の使用を希望する者は、4月13日までに事務局に申請しなければならない。

### 11.7 イグニッションスイッチ

競技車両は、FIA 国際競技規則付則 J 項 253.13 に準拠したイグニッション/キルスイッチを装備しなければならない。(日本登録車も推奨)。

### 11.8 消火器

競技車両は、FIA 国際競技規則 2022 年版附則 J の 253.7 条に準拠した消火器を装備しなければならない。(日本登録車も推奨)。

### 11.9 安全燃料タンク

安全燃料タンクを装着する競技車両は、FIA 国際競技規則付則 J 項第 253.14 号に定める FIA 公認安全燃料タンクを装着しなければならない。FIA テクニカルリスト No.1 参照。

<https://www.fia.com/regulation/category/761>

燃料タンクには、FIA 規則に基づく燃料補給用カップリングが装備されていないなければならない。

ノン・プライオリティ・ドライバーのラリーカーで、耐火構造の隔壁によってコックピットから完全に分離された安全燃料タンク(例:トランク内)を持つ場合、標準的な燃料補給ポンプから直接燃料を補給できるよう、標準的なスクリュージャックを装備することができる。

本ラリーの給油所ではポンプ燃料が使用されるため、FIA 規則に基づく給油カップリングを装着した車両は、給油アダプター(ファンネル)を車両に取り付け、公式車検時にチェックを受けなければならない。ポンプ給油の詳細は通信に記載されています。

### 11.10 競技車両に搭載するもの

競技車両は、救急箱、緊急用スモークキャンドル、赤色シグナルライト、牽引ロープ、反射三角形 2 個、A3 の OK/SOS サインを装備しなければならない。

### 11.11 GPS セーフティトラッキングシステム

今大会では、GPS によるセーフティトラッキングシステムが導入される予定です。その場合は、事前に通信で内容をお知らせします。

### 11.12 車載カメラ

車載カメラの使用は、エントリー時にラリーガイド 1 の申請書にて申請すること。装着は、附則 J の 253 条 2 項に準拠し、公式車検で確認される。

## 12. そのほかの手続き

### 12.1 開会式、チーム代表ミーティング

開会式およびチーム代表ミーティングは行わず、安全等に関する事項や指示事項を記した資料を配布する。

### 12.2 ラリースタート

6 月 11 日(土) 8:00 より群馬サファリパーク駐車場にてラリースタートする。  
スタートリストにて発表される時間に基づき、オフィシャルの指示に従ってスタートすること。  
TC0 に遅れて到着した場合のペナルティーは 30,000 円とする。

### 12.3 スタートリスト

12.3.1 各クルーのスタート時刻の発表は公式 Web サイトにて行なう。

LEG1 スタートリスト公示 6 月 10 日(金) 15:30

LEG2 スタートリスト公示 6 月 11 日(土) 18:30(予定)

12.3.2 スタートリストで2分間隔とされたクルーを除き、すべてのクルーは1分間隔で走ります。

### 12.4 スペシャルステージ

12.4.1 スペシャルステージ区間の計時は 10 分の 1 秒単位で行われる。

12.4.2 スタート方法および合図は、電気式カウントダウン表示装置にて行う。スタートシーケンスは細則 5 を参照。

12.4.3 スペシャルステージでの事故・赤旗発生時、FIA 地域ラリー競技規則 53.5 を遵守しなければならない。

### 12.5 再出走(リスタート)

LEG1 離脱後の再出走について

12.5.1 クルーの希望により、LEG1 の LEG 離脱後、車両が出走可能な場合は、リスタートとして次の LEG を出走することができる。

再出走を希望する者は 6 月 11 日(土)19:00 までに、「リスタート申請書類」を競技長に提出すること。

12.5.2 クルーは、LEG2 の自車スタート時刻30分前までに、リスタート再車検書を技術委員長に提示し再車検を受けること。再車検に合格した場合にのみ再出走が正式に許可される。

12.5.3 再スタートしたクルーには、タイムペナルティが適用される。ステージを1つ失敗するごとに、このタイムペナルティは10分となる。

12.5.4 LEG2 のセクションでリタイアしたクルーは、最終結果に含まれません。

## 12.6 ラリーフィニッシュ

6月12日(日) 14:40頃より群馬サファリパーク駐車場にてラリーフィニッシュとなる。

ポディウムセレモニーは、TC10B 後、各クラスの上位入賞チーム(1位~3位)を対象に行われる。他対象外のクルーはパルクフェルメに移動すること。

## 12.7 シェイクダウン

シェイクダウンの開催有無など、詳細は追ってご連絡いたします。

## 12.8 ルートノートカー

12.8.1 APRC 登録チームのみがルートノートカーを走らせることができる。

希望するチームは、使用する車両データおよびクルーの氏名を明記した書面を主催者に事前申請しなければならない。(書類の形式は任意)。

### 12.8.2 ルートノートカーの運用

- ・スペシャルステージは 60km/h の速度制限があります。リエゾン区間は各国の交通ルールを遵守すること。
- ・ルートノートカーのクルーは、ラリー走行方向に従ってください。
- ・スピード違反はオフィシャルにより監視されます。違反した場合は、スチュワードに報告されます。
- ・ルートノートカーは、各 SS の 1 号車スタートの 1 時間前までにスタートしなければならない。

### 12.8.3 ノート・エクスチェンジ・ポイント

今後発行されるコミュニケーションに表示する。

## 12.9 フレキシ・サービス

FIA アジア・パシフィックラリー選手権規則 V4 第 59 条に基づき実施する。

## 12.10 損害の補償

12.10.1 参加車両およびその付属品の破損、第三者への損害については、クルーの責任となります。運転者は、自己の責任において行動しなければならない。参加者は、FIA、JAF、主催者、大会関係者、道路管理者、警察、関係省庁が損害や事故について一切の責任を免除されることを了承すること。

12.10.2 いかなる場合においても、競技中に発生した主催者、競技役員の車両、その装備品、道路施設(ガードレール、カーブミラー、電柱、標識等)の事故については、参加者が責任を負うものとします。

### 12.11 ラリー中のオフィシャルタイム

ラリーの公式時刻は JST(日本標準時:UTC+09:00)となります。

## 13. マーシャルの識別

ポストチーフおよびマーシャルは以下の服装により識別される。

ポストチーフ	青色のタバードに白文字
ポストマーシャル	水色のタバードに黒文字
スペシャルステージコマンドー	赤色のタバードに白色文字
SOSラジオマーシャル	黄色タバードに黒マーク
チーフスペクテーターマーシャル	赤色タバードに黄色文字
スペクテーターセーフティマーシャル	オレンジ色タバードに白色文字
セーフティマーシャル	オレンジタバードに黒色文字

メディカル要員	白色タバードにMEDICAL表示
選手リレーション役員	赤色タバードに白文字
技術役委員	黒色タバードに白色文字
その他のオフィシャル	クレデンシャル

## 14. 賞典

### 14.1 APRC ASIA RALLY CUP

総合

1位のドライバーとコドライバーにトロフィーと副賞

2位のドライバーとコドライバーにトロフィーと副賞

3位のドライバーとコドライバーにトロフィーと副賞

### FIA APRC ASIA CUP

FIA APRC Asia Cup 1位のドライバーとコドライバー:トロフィーと副賞

FIA APRC Asia Cup 2位のドライバーとコドライバー:トロフィーと副賞

FIA APRC Asia Cup 3位のドライバーとコドライバー:トロフィーと副賞

### 14.2 Japan Super Rally Series

総合:1位から3位までのドライバーとコドライバーにトロフィーと副賞

2WD: 1位から3位までのドライバーとコドライバーにトロフィーと副賞

## 15. 再車検および抗議

### 15.1 再車検/最終チェック

最終チェックの対象となる車両は、チーム代表者、メカニック、クルーのいずれかの立会いが必要です。

場所：群馬サファリパーク駐車場 再車検エリア

日時：2022年6月12日 14:45(予定)～

### 15.2 抗議料金

FIA への抗議料金は EUR 3,000 です。

抗議によって明確に定義された部分の分解と再組み立てを必要とする場合、請求者は 54,000 円の保証金を支払わなければならない。抗議および不服申し立てに関する詳細は、2022年 FIA 地域ラリー競技規則第 65 条「抗議および不服申し立て」を参照すること。

### 15.3 控訴料金

FIA への控訴料金は EUR 3,000 です。

Appendix 1: アイテナリー

2022FIA Asia Pacific Rally Championship  
 2022FIA APRC Asia Cup Rd.2  
 2022 JAF ALL JAPAN Rally Championship Rd.5  
 2022 JAPAN SUPER RALLY SERIES Rd.1

**MONTRE 2022**  
**ITINERARY**

2022/4/20

Ver.03-05

Start Leg1 (Section 1/2)							Saturday, 11 June 2022 (Sunrise 4:26,Sunset 19:02)						
TC	LOCATION	SS dist.	Liaison dist.	Total dist.	Target time	First car due							
0	Rally Start (GUNMA Safari Park)					8:00							
	Start no Refuel.Distance to next refuel	(0.00)	(8.70)	(8.70)									
<b>RZ</b>	Refuel - Gas Station (COSMO NewNanjyai SS)		[8.70]		(0:15)	(8:15)							
<b>1</b>	Distance to next refuel	<b>(40.09)</b>	<b>(74.54)</b>	<b>(114.63)</b>									
1	Tozawa		28.28	28.28	<b>0:55</b>	8:55							
<b>SS1</b>	<b>Nostalgic Dojo I</b>	<b>7.54</b>				<b>8:58</b>							
2	Hazawa		5.42	12.96	<b>0:20</b>	9:18							
<b>SS2</b>	<b>South Pasture I</b>	<b>12.90</b>				<b>9:21</b>							
3	Hisawa		11.72	24.62	<b>0:40</b>	10:01							
<b>SS3</b>	<b>Ghost Tunnel I</b>	<b>19.65</b>				<b>10:04</b>							
<b>RZ</b>	Refuel - Gas Station (JA Shimonita I.C SS)		[37.82]		(1:36)	(11:40)							
<b>2</b>	Distance to next refuel	<b>(0.00)</b>	<b>(20.00)</b>	<b>(20.00)</b>									
3A	Parc Fermé & Technical Zone IN		49.12	68.77	<b>1:55</b>	11:59							
3B	Parc Fermé OUT & Flexi Service IN				<b>0:15</b>	12:14							
	<b>Flexi Service A (GUNMA Safari Park)</b>	<b>(40.09)</b>	<b>(94.54)</b>	<b>(134.63)</b>	<b>0:20</b>								
3C	Service OUT & Regroup IN					12:34							
3D	Regroup OUT				<b>0:25</b>	12:59							
<b>RZ</b>	Refuel - Gas Station (COSMO NewNanjyai SS)		[8.70]		(0:15)	(13:14)							
<b>3</b>	Distance to next refuel	<b>(40.09)</b>	<b>(74.54)</b>	<b>(114.63)</b>									
4	Tozawa		28.28	28.28	<b>0:55</b>	13:54							
<b>SS4</b>	<b>Nostalgic Dojo II</b>	<b>7.54</b>				<b>13:57</b>							
5	Hazawa		5.42	12.96	<b>0:20</b>	14:17							
<b>SS5</b>	<b>South Pasture II</b>	<b>12.90</b>				<b>14:20</b>							
6	Hisawa		11.72	24.62	<b>0:40</b>	15:00							
<b>SS6</b>	<b>Ghost Tunnel II</b>	<b>19.65</b>				<b>15:03</b>							
<b>RZ</b>	Refuel - Gas Station (JA Shimonita I.C SS)		[37.82]		(1:36)	(16:39)							
<b>4</b>	Distance to next refuel	<b>(0.76)</b>	<b>(22.73)</b>	<b>(23.49)</b>									
6A	Parc Fermé & Technical Zone IN		49.12	68.77	<b>1:55</b>	16:58							
6B	Parc Fermé OUT & Flexi Service IN				<b>0:10</b>	17:08							
	<b>Flexi Service B (GUNMA Safari Park)</b>	<b>(40.09)</b>	<b>(94.54)</b>	<b>(134.63)</b>	<b>0:45</b>								
6C	Flexi Service OUT & Parc Fermé IN					17:53							
	For all cars,(Early check in allowed) TC6C will close at -					(19:10)							
<b>Saturday totals</b>		<b>80.18</b>	<b>189.08</b>	<b>269.26</b>									

Section 1

Section 2

2022FIA Asia Pacific Rally Championship  
 2022FIA APRC Asia Cup Rd.2  
 2022 JAF ALL JAPAN Rally Championship Rd.5  
 2022 JAPAN SUPER RALLY SERIES Rd.1

## MONTRE 2022 ITINERARY

2022/4/20

Ver.03-05

Re-Start Leg2 (Sections 3/4)							Sunday, 12 June 2022 (Sunrise 4:26,Sunset 19:02)						
TC	LOCATION	SS dist.	Liaison dist.	Total dist.	Target time	First car due							
6D	Parc Fermé OUT					7:30							
6E	Service IN		0.70	0.70	0:15	7:45							
<b>Service C (GUNMA Safari Park)</b>		<b>(0.00)</b>	<b>(0.70)</b>	<b>(0.70)</b>	<b>0:15</b>								
6F	Service OUT					8:00							
7	Old 21 Entrance		2.95	2.95	0:10	8:10							
<b>SS7</b>	<b>Zebra I</b>	<b>0.76</b>				<b>8:13</b>							
<b>RZ</b>	Refuel - Gas Station (ENEOS Tomioka I.C SS)		[7.78]		(0:18)	(8:31)							
<b>5</b>	Distance to next refuel	<b>(21.92)</b>	<b>(64.19)</b>	<b>(86.11)</b>									
8	Kamihino		33.58	34.34	0:55	9:08							
<b>SS8</b>	<b>Grandma.Kimura I</b>	<b>21.92</b>				<b>9:11</b>							
<b>RZ</b>	Refuel - Gas Station (ENEOS Tomioka I.C SS)		[38.39]		(1:28)	(10:39)							
<b>6</b>	Distance to next refuel	<b>(0.76)</b>	<b>(11.22)</b>	<b>(11.98)</b>									
9	Old 21 Entrance		42.74	64.66	1:35	10:46							
<b>SS9</b>	<b>Zebra II</b>	<b>0.76</b>				<b>10:49</b>							
9A	Parc Fermé & Technical Zone IN		1.41	2.17	0:10	10:59							
9B	Parc Fermé OUT & Flexi Service IN				0:15	11:14							
<b>Flexi Service D (GUNMA Safari Park)</b>		<b>(23.44)</b>	<b>(80.68)</b>	<b>(104.12)</b>	<b>0:20</b>								
9C	Service OUT & Regroup IN					11:34							
9D	Regroup OUT				0:25	11:59							
<b>RZ</b>	Refuel - Gas Station (ENEOS Tomioka I.C SS)		[5.46]		(0:11)	(12:10)							
<b>7</b>	Distance to next refuel	<b>(21.92)</b>	<b>(57.12)</b>	<b>(79.04)</b>									
10	Kamihino		30.78	30.78	0:55	12:54							
<b>SS10</b>	<b>Grandma.Kimura II</b>	<b>21.92</b>				<b>12:57</b>							
10A	Service IN		31.80	53.72	1:25	14:22							
<b>Service E (GUNMA Safari Park)</b>		<b>(21.92)</b>	<b>(62.58)</b>	<b>(84.50)</b>	<b>0:10</b>								
10B	Service OUT / Holding Zone IN (GUNMA Safari Park)					14:32							
Podium ceremony & Parc Fermé IN						(14:40)							
· SS8~TC9 & SS10~TC10A Use expressway (pay)													
· For all cars,(Early check in allowed) TC10B will close at -						(15:49)							
<b>Sunday totals</b>		<b>45.36</b>	<b>143.96</b>	<b>189.32</b>									

Section 3

Section 4

Totals of the Rally		SS	Liaison	Total	%
Saturday	6SS	80.18	189.08	269.26	29.8
Sunday	4SS	45.36	143.96	189.32	24.0
<b>Total</b>	<b>10SS</b>	<b>125.54</b>	<b>333.04</b>	<b>458.58</b>	<b>27.4</b>

## Appendix 2: レッキスケジュール

Friday, 10 June 2021

Stage Open Time				Stage Name	Stage No.	traversable frequency	Distance
International	JN1	JN2/3	JN4/5/6 the others				
6:30~7:05	7:05~7:40	7:40~8:15	8:15~8:50	Nostalgic Dojo	SS1/SS4	2	7.54km
7:15~7:50	7:50~8:25	8:25~9:00	9:00~9:35	South Pasture	SS2/SS5	2	12.90km
8:30~9:15	9:15~10:00	10:00~10:45	10:45~11:30	Ghost Tunnel	SS3/SS6	2	19.65km
11:45~12:40	12:40~13:35	13:35~14:30	14:30~15:25	Grandma. Kimura	SS8/SS10	2	21.75km
15:20~17:30	15:50~16:20	16:20~16:50	16:50~17:20	Zebra	SS7/SS9	2	0.76km

Times shown are for stage entry.

## Appendix 3 – コンペティターリレーション(CRO)

---



丸山尚人

International 担当

Phone 090 7723 6570

Email [cro1@rally-montre.com](mailto:cro1@rally-montre.com)



後藤茂行

国内担当

Phone 090 3139 0923

Email [cro2@rally-montre.com](mailto:cro2@rally-montre.com)

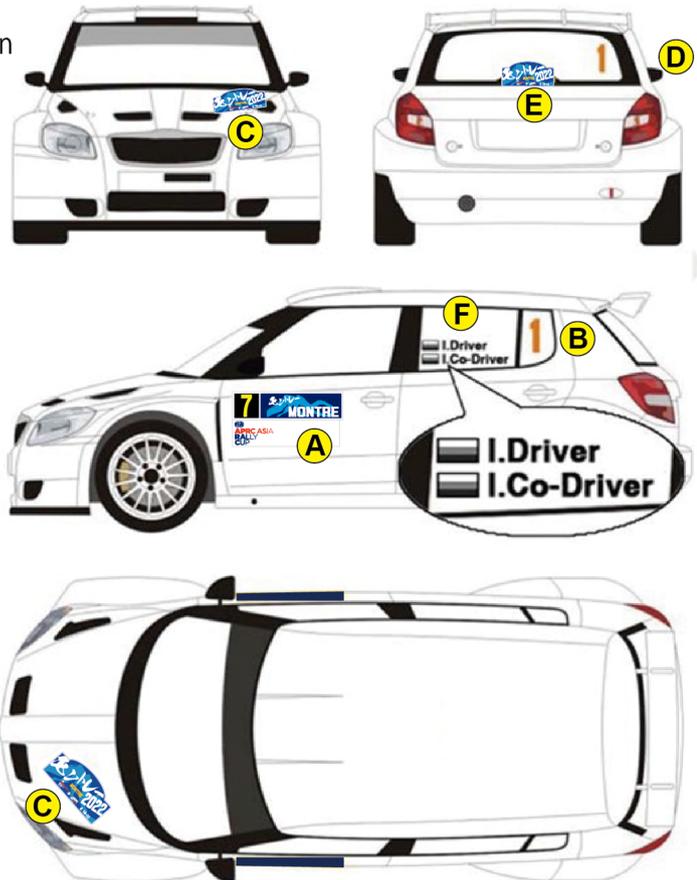
CRO には E メール、電話にて問い合わせのこと。

## Appendix 4: 広告およびラリープレート

ラリープレートと競技番号は、2022 年 FIA 地域ラリー規則第 27 条、第 28 条、第 29 条に基づき、主催者が用意し、下図のように貼付しなければならない。

Measures that make it easier for identification of the car from its appearance.  
Display stickers for this rally only on all competition cars as shown in the figure on the right..

- A** Competition number on the front door panels on both sides which to fit 67 x 17 cm rectangular plate.
- B** Competition number on the rear side window on both sides which shall be 20 cm high (fluorescent orange).
- C** The rally plate on the car hood which shall be 43 x 21.5 cm.
- D** An area of 15 cm x 15 cm on the rear window shall contain competition number (fluorescent orange).
- E** The rally plate at the bottom of the rear window which shall be 30 x 10 cm.
- F** The first initial(s) and surname of the driver and the co-driver must appear on the rear side window on both sides of the car, 6 cm high and with a stroke width of 1 cm (These will not be provided.)



## Appendix 5: ドライバーの安全装備

すべての競技者は、FIA インターナショナル・スポーティング・コードの附則 L 項、特にその第3章「ドライバーの装備」に留意すること。

### ヘルメット(附則 L 項、第3章、第 1 条)

全てのクルーは、以下の FIA 規格のいずれかに適合したクラッシュヘルメットを着用しなければならない。

8858-2002 または 8858-2010(テクニカルリスト N° 41)。

8859-2015 (テクニカルリスト N° 49),

8860-2010 (テクニカルリスト N° 33)、または

8860-2018 または 8860-2018-ABP (テクニカルリスト N° 69)

### 前方頭部拘束装置(FHR、附則 L 項、第3章、第 3 条)

全てのクルーは、FIA 規格 8858 にホモロゲーションされた FIA 公認 FHR システムを使用しなければならない。承認された FHR、アンカー、テザーはテクニカルリスト N° 29 に記載されている。

附則 L 項、第 3 章、3.3 項のヘルメット適合表も参照すること。

### 難燃性の衣服(付属書 L、第 III 章、第 2 条)

全てのドライバーとコドライバーは、オーバーオールに加え、手袋(コ・ドライバーはオプション)、長肌着、バラクラバ、靴下、FIA 8856-2000 規格(テクニカルリスト N° 27)または 8856-2018(テクニカルリスト N° 74)に適合した靴を着用しなければならない。特に、Art.2 の刺繍や印刷に関する規定には注意してください。2 にある、難燃性ウェアの刺繍やプリント(製造者証明書など)、およびウェアエレメントの正しい着用について、特に注意してください! FIA 地域ラリー競技規則第 53 条 1 項も参照。

### 生体認証装置(附則 L 項、第3章、第 2.1 条)

ドライバーは、レース中にバイOMETリックデータを収集するための装置を装着することができる。

生体認証装置が FIA 規格 8856 にホモロゲーションされた防護服に組み込まれている場合、その防護服は FIA 規格 8856 および 8868-2018 にホモロゲーションされたものでなければならない。

生体認証装置が独立した装置である場合、その装置は FIA 規格 8868-2018 にのみホモロゲーションを取得していなければならない。この装置は、FIA 規格 8856 にホモロゲーションされた衣服に追加して着用する必要があります。

### 宝飾品の着用(附則 L 項、第 3 章、第 5 条)

ボディピアスや金属製のネックレスなどの宝飾品の着用は、競技中は禁止されているため、スタート前に確認される。

### 関連リンク

FIA インターナショナル・スポーティング・コードおよび付属書 : <https://www.fia.com/regulation/category/123>

FIA テクニカルリスト : <https://www.fia.com/regulation/category/761>

## Appendix 6: ラリーセーフトラッカーの装着とコンペティターのユーザーマニュアル。

FIA Safety Tracking Device のインストールおよび操作方法は、以下のリンクから入手可能です。

**Tracker fitting instructions.**

<https://rallysafe.com.au/>

**Tracker Competitor user manual.**

<https://rallysafe.com.au/competitors-tm/>

## Appendix 7: スタートシーケンス

①		5 Red Rights Turn on FIVE seconds prior to the Start
②		4 Red Rights Turn on FOUR seconds prior to the Start
③		3 Red Rights Turn on THREE seconds prior to the Start
④		2 Red Rights Turn on TWO seconds prior to the Start
⑤		1 Red Right Turn on ONE seconds prior to the Start
⑥		Green right turn on for the start

- Jump Start  
the Right FLASHING in case of Jump Start.
- The start will be carried out manually in case of the system down.  
The Start Marshals will call 15, 10, 5, 4, 3, 2, 1, 0(GO)
- Start signal might slightly be different from the above mentioned on some occasions.

## Appendix 8:全日本選手権およびほかのクラスの特別規定

---

### 6. 広告とラリープレート

---

フロント両サイドドアに貼る JAF 番号を提供します。

### 7. タイヤ

---

7.1 本大会で使用できるタイヤの本数は 10 本までとする。

7.2 FIA 公認タイヤの使用は認めない。ただし、JATMA YEARBOOK に掲載されている FIA 公認タイヤ、またはそれと同等のタイヤで、公道での使用が許可されているものを使用することができる。タイヤは以下の条件を満たしたものを使用しなければならない。ただし、下記(1)の縦溝のみのタイヤ、スノータイヤ(「M+S」「M-S」「M & S」の表示があるタイヤ)は不可とする。

(1) タイヤの接地面には、タイヤの全長にわたって連続した複数の縦溝があること。

(2) これらの溝は、トレッドウェア・インジケータ(スリップサイン)が表示されるまで維持されなければならない。

7.3 本大会では、使用する全てのタイヤのサイドウォールに競技車両番号を表示すること。また、スペアタイヤはトレッド面にマーキングすること。競技中に使用されなかったタイヤは、技術委員長の許可を得て、新しいマーキングが施された別のタイヤと交換することができる。

7.4 タイヤマーキング中は、常にスリップサインが見えてはならない。

7.5 タイヤの暖機運転(蛇行など)は、指定された場所で行わなければならない。このような行為を行ったクルーは、スチュワードに報告され、失格を含むペナルティが適用される。